

おうみはちまん 議会だより

2019
(令和元年)
第40号
8月1日発行

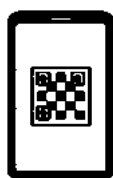
編集：広報広聴委員会 発行：近江八幡市議会（年4回発行） 〒523-8501 滋賀県近江八幡市桜宮町236 TEL 0748 (36) 5528 FAX 0748 (36) 7101
ホームページアドレス <http://www.city.omihachiman.shiga.jp/> Eメール 020200@city.omihachiman.lg.jp



【新しい24人の市議のみなさん（近江八幡市議会 5月臨時会）】



近江八幡市
市制10周年



二次元バーコード（代表質問・個人質問ページ）で本会議での質問の様子をご覧ください

今号の主な内容

- 臨時会の概要・就任挨拶 2
- 市議会役員および委員会等名簿 3
- 定例会の概要および個人質問 4～14
- 各委員会審査報告 15
- 提出議案と審議結果一覧 16

5月臨時会の概要

令和元年第1回（5月）市議会臨時会を5月17日に開きました。

この臨時会は、改選後初めての議会であるため開会後まず議長選挙および副議長選挙を行い、第10代議長に北川誠次議員を、第11代副議長に竹尾耕児議員を選出しました。また、各常任委員や東近江行政組合議会議員等の選任があり、各委員会で委員長、副委員長の選出の選挙を行いました。

次に、当局から専決処分承認議案1件のほか条例議案2件、予算議案1件、副市長の選任同意に係る人事議案1件が上程され、このうち、予算議案は予算常任委員会に、専決処分の承認議案および条例議案は総務常任委員会に議案が付託され、各常任委員会で審査を行いました。本会議再開後、各委員長から審査報告があり、採決の結果、全員賛成で、当局より提案された4議案を承認・可決し、人事議案1件を同意しました。その後、市長から追加議案として近江八幡市監査委員の選任議案が上程され、議員選出の監査委員として辻正隆議員を選任同意しました。

※各委員会等の委員は左頁のとおりです。

議長就任のご挨拶

北川誠次



平素は市議会に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り心より厚くお礼申し上げます。

この度、5月臨時会におきまして、多くの議員のご推挙により、第10代市議会議長に就任させて頂きました。新しい令和の時代を迎え記念すべき最初の議長でもあり、また、平成22年3月21日の旧近江八幡市と旧安土町の合併から新近江八幡市誕生10年を迎える年度でもあり、身の引き締まる思いとともに、その責任の重大さを感じているところでございます。二元代表制の一翼として、市民皆さまの福祉向上と地域発展のため全力で議会運営に取り組んでいきたいと考えています。

さて、近年急速な高齢化と少子化を迎えて地方都市は生き残りをかけて地方創生に取り組んでいくことが求められています。二元代表制における議会の役割は、地方公共団体の最終意思決定機関でございますので、議会自らが市民の多様なニーズに応えるため、真摯に議論を重ねて、調査研究を行い、行政と切磋琢磨しながら政策を決定していくことがたいへん重要であると考えています。今後は今まで以上に近江八幡市議会基本条例のもと、議長といたしまして公平・公正かつ、円滑な議会運営に努め、市民福祉の向上と市政発展のため、また、市民の皆さまから信頼される議会となるよう誠心誠意、努力をまいりますので、どうぞよろしく願います。

副議長就任のご挨拶

竹尾耕児



この度、副議長に選任いただきました竹尾耕児です。

私のような若輩に副議長という大役を仰せつ大さ、その覚悟に身が引き締まる思いであります。

これからの議会のことを考えるにあたり、ふと幼少期に母から買ってもらった色鉛筆のことを思い出しました。それは綺麗な二十四色の色鉛筆でした。私の好きな茶色や黒、あまり好きではなかった黄色や桃色など鮮やかな色鉛筆に喜んだ記憶があります。

色鉛筆は好きだからと言って茶色や黒ばかり使っているのは抜けるような青空や草木の深緑、鮮やかな炎や太陽、美しい花々などは描けません。たくさん色を適所に使うことで白い画用紙は個性豊かな作品へと変わるのです。色にはマジリティーやマイノリティーでの優劣はなく、多様性が必須なのです。

そして近江八幡市議会も奇遇な事に二十四名で構成されています。二十四人の色、即ち個性に優劣はないと思っております。

私たち二十四人の議員が議場という白いキャンパスに熱量溢れる議論で様々な彩りを生むことを期待し、またそれを実現するためにはしっかりと議長を支えてまいりたいと思っております。

市民の皆さま何卒よろしく願います。

市議会に設置されている各委員会の委員と
一部事務組合議会の議員の構成は次のとおりです。

職名及び委員会・ 一部事務組合議会名	氏名（ ◎：委員長 ○：副委員長 ）
議 長	北 川 誠 次
副 議 長	竹 尾 耕 児
監査委員	辻 正 隆
議会運営委員会	◎小西 励 ○山本英夫 山本妙子 辻 正隆 岡田彦士 田中 好 檜山秋彦
予算常任委員会	◎小川広司 ○岩崎和也 ※委員は全議員（委員長・副委員長のみ記載）
総務常任委員会	◎岡田彦士 ○山元聡子 山本妙子 辻 正隆 富士谷英正 小西 励 平井偕治 檜山秋彦
教育厚生常任委員会	◎岡山かよ子 ○沖 茂樹 道下直樹 岩崎和也 大川恒彦 玉木弘子 北川誠次 山本英夫
産業建設常任委員会	◎井上芳夫 ○南 祐輔 森原陽子 竹尾耕児 西津善樹 片岡信博 小川広司 田中 好
市庁舎整備等特別委員会	◎平井偕治 ○片岡信博 山本妙子 大川恒彦 森原陽子 岡田彦士 富士谷英正 小西 励 小川広司 田中 好 檜山秋彦 山本英夫
議会改革推進委員会	◎山本英夫 ○山本妙子 小西 励 小川広司 岡田彦士 岡山かよ子 井上芳夫 片岡信博 西津善樹 沖 茂樹 檜山秋彦 平井偕治 山元聡子
広報広聴委員会	◎竹尾耕児 ○大川恒彦 山元聡子 沖 茂樹 森原陽子 道下直樹 岩崎和也 山本英夫 平井偕治
東近江行政組合議会議員	岩崎和也 大川恒彦 井上芳夫 小西 励 檜山秋彦

6月定例会の概要

令和元年第1回（6月）市議会定例会を6月14日から7月5日までの22日間の会期で開きました。

6月14日の開会日には、議長報告、監査報告、市長報告の後、市長提議議案として「平成31（令和元）年度一般会計補正予算（第2号）」の予算議案1件、条例の一部改正議案5件、その他議案2件の合計8議案が上程されました。また、6月25日には、議員提議議案として、「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書」が上程されました。

6月27日には、「健康ふれあい公園クラブハウス・園路整備工事請負契約の締結につき議決を求めることについて」の1件が、産業建設常任委員会に付託され、慎重に審査した結果、採決し、可決しました。

今定例会では6月25日から27日までの3日間で個人質問を行い、20名の議員から議案質疑や市政全般に対する質問を行いました。

27日には、各常任委員会に議案が付託され、28日に予算常任委員会を、7月1日に総務常任委員会を、2日に教育厚生常任委員会を、3日に産業建設常任委員会を開き、当局から議案に対する詳細な説明を求め審査を行いました。

5日の閉会日には、各常任委員会の審査報告を行い、討論採決の結果、当局から提案された議案7件と議員提議議案の意見書1件は全て可決しました。また同日追加議案として、当局から人事議案3件と議員提議議案の意見書3件が上程され、採決の結果、全てを可決・同意しました。

個人質問



政翔会

岡山紫雲会が設置運営する岡山紫雲こども未来園

沖 茂樹



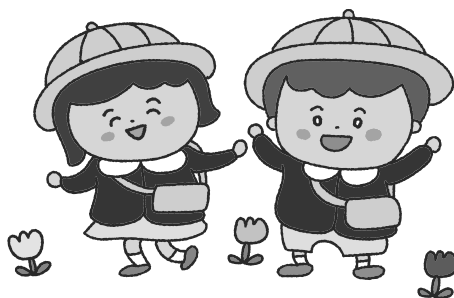
問 岡山こどもの家と認定こども園の整備については諸般の事情により平成30年度中の建設が見送られることになりました。いずれの施設に預けるにしても、お子さんをお持ちのご家庭の生活設計や働き方に影響を与える大切な問題です。認定こども園に関しては民間事業者による整備及び運営になることは存じていますが、両施設の整備工事が遅延した理由についてお聞かせください。また、現在の状況と今後の整備スケジュールについてご説明をお願いします。

答 市長

新・岡山こどもの家の整備事業が遅延した理由は、昨年3回の入札が不調となったためで、今年5月の入札により施工業者が決定し、夏休み中に基礎工事が決定し、夏休み中に基礎工事、9月初旬に棟上げを行い、竣工は3月中旬を予定しています。

社会福祉法人紫雲会が設置運営される岡山紫雲こども未来園

の整備工事が遅延した理由は、鉄骨を固定するためのハイテンションボルトが全国的な資材不足により入手困難となったためで、現在、10月には入荷予定であり、7月から基礎工事、10月初旬から建て方を始め、2月中旬に内装を完成し、3月中旬に内覧会を行う予定と聞いています。



【その他の質疑・質問】

①交通弱者の日常移動手段の確保について

②障がい者支援について

③選挙における投票者数増加のための対策について

個人質問



公政会

西津善樹

投票率向上に向けた
取組について



問 民主主義の根幹である選挙において、本来、投票率は100%に近いものであるべきだと考えますが、残念ながら私達の市民生活にとって最も関わりの深い統一地方選挙の投票率は約50%で、対前比-4%という低迷結果でした。なぜ投票率が低いのか。また投票所が遠くて投票に行きにくいという声があります。投票所の設置基準は、一投票区2,000人以内、2km徒歩圏内ということですが、高齢化社会において無理があると考えます。このことについてお考えをお示しください。

答 選挙管理委員長

投票率については、国政選挙や地方選挙など選挙の種類や選挙執行時の政治情勢や政治に対する有権者の関心度合いに左右され、様々な要因が考えられます。国で示されています投票所設置基準は、投票所までの道程が3km以内ですが、本市におい

ては2km以内を基準としています。ただし、距離だけでなく、その地域の地理的状況や地域性なども考慮し、投票所を設置しています。また、高齢者の移動支援は2kmを超える地域に無料でバス・タクシーを運行しているところですが、今後、必要に応じて投票所への移動支援の充実を検討してまいります。



【その他の質疑・質問】

- ①公共交通について
- ②行政組織について
- ③合併10年を迎える安土地域の課題等について
- ④社会福祉協議会について

個人質問



凜成会

山元聡子

子ども発達相談員等の
専門職について



問 現在、こども発達支援事業も年々増加傾向にあるとお聞きしています。なかでもお母さんの相談において、特に子ども発達相談窓口は年々増加し、平成29年度は発達相談員（心理職）の配置ができずに、相談待機期間が4か月にも及び、相談件数は799件に留まっており、相談が受けられなかったお母さんがたくさんいらっしゃったと聞いております。このことから、平成30年度の発達相談件数と現状の心理職の配置と処遇についてお尋ね致します。

答 子ども健康部長

ニーズ増加傾向にある中で、平成30年度の発達相談・検査件数は、延べ823件であり、配置調整により最大2か月待ちまで短縮できました。公認心理師法施行や心理職を必要とする5領域の求人需要が高まり、現状の非常勤職員制度の賃金や雇用形態での心理職確保は、限界と

言える状況にあること等から、今年度、正規の臨床心理士1名を新規採用し、正規職2名、嘱託職2名、臨時職1名の計5名と外部の非常勤講師にて増えるニーズに対応しており、現在、待機は解消しています。賃金等の処遇改善策を講じることで継続雇用に繋げて行きます。



【その他の質疑・質問】

- ①会計年度任用職員の導入について
- ②待機児童の解消について
- ③産前産後のケアについて
- ④お母さんの寺子屋設立について
- ⑤市民と協働に向けた市政運営の方向性について
- ⑥中間支援機能の充実について

個人質問



創政会

岡田 彦士

大中の湖南遺跡の
整備事業について



たいと考えております。

問 ①旧安土町時代に、設置された竪穴住居について現状見苦しく、平成30年6月議会で、撤去も視野に入れて検討するということですが、いつ撤去されるのですか。

②54,842㎡を有する大中の湖南遺跡の維持管理について土地の所有者である滋賀県では、現在除草作業の予算を増やす計画はないと伺っていますが、今後当局は、県の維持管理の対応についてどのように考えておられるのかを伺います。

答 総合政策部長

①当該「竪穴住居」は、修復が可能なほど破損が大きく、大中の湖南遺跡の検出遺構ではないことから、早急に撤去したいと考えています。

②景観が損なわれないよう、地元との関わりを密にし、協働による効果的な維持管理体制の構築に向けて、土地所有者である滋賀県に対し働きかけていき



【大中の湖南遺跡】

【その他の質疑・質問】

- ①安土城下町再生構想について
- ②おくやみコーナーの設置について（死亡に伴う市役所での手続きの案内）
- ③「ふるさと住民票」制度について

個人質問



創政会

小西 励

産業廃棄物（廃プラ）の
焼却について



えています。

問 国内で処理が追いつかなくなっているプラスチックごみ（廃プラ）について環境省は令和元年5月20日付けで通知を出し、廃棄物処理法においては市区町村が原則として家庭から出る一般廃棄物を処理するとしているが自治体が認めた場合に限り事業者が出す産業廃棄物を処理することもできるとのことでありました。そこで、当市の一般廃棄物処理場で今回の緊急避難的な廃プラ処理を受け入れようとしているのか、状況についてお教え頂きたいと思います。

答 副市長

本市処理施設の整備計画は、学識経験者を含む専門委員会で議論され策定されました。焼却設備等の標準的仕様は、過去のごみデータを分析し決定されており、大量の廃プラスチック類の受け入れは想定していません。また、現在の炉の稼働率からも受け入れる余力まではないと考



【環境エネルギーセンター】

【その他の質疑・質問】

- ①庁舎整備について
- ②公園管理について
- ③市立総合医療センターについて
- ④ふるさと納税制度について
- ⑤熱中症予防について

個人質問



日本共産党

森原陽子

学童保育の指定管理者の
選定委員会について



問 今年度から本市の学童保育事業は国の補助基準が導入され、近隣市町より低かった指導員等の処遇が大きく改善されました。今年度は向こう5か年における本市の「子どもの家」の指定管理者を選定する年です。民設クラブの選定委員には市PTA連合会長や学校園所長等が含まれます。子どもたちに安心・安全で豊かな放課後を保障するために、「子どもの家」の事業者選定委員会にも民設クラブ同様の委員や学識経験者を入れるべきではないかと考えますが、当局の考えを伺います。

答 市長

地方自治法に基づく指定管理者選定は、条例で審査会設置が義務付けられ、委員構成や選出は、制度趣旨である公の施設を最も効果的、効率的に管理運営することができると、政策的・経営的視点から審査を行う必要があり、専門的見地から客観的

な審査がなされるよう、公認会計士、社会保険労務士、公共政策を専門とする大学教授、副市長、総務部長の合計5名で構成しています。放課後児童健全育成事業専用施設であるこどもの家の設置目的を適正に理解し、児童の健全育成に関連する法的知識と能力を有した委員が選定し、基準や選定過程、結果公表により透明性を確保しています。



【その他の質疑・質問】

- ① 待機児童の現状と今後、桐原東民間こども園について
- ② 要支援1・2の方へのサービスについて
- ③ 北里・岡山学区関連の諸問題について

個人質問



創政会

岡山かよ子

近江八幡市の通学路等の
安全対策について



問 先般の大津市での園児の散歩中の事故や、川崎でのスクールバスでの事件、また歩道を歩行中の集団登校の列に車が衝突するなど、登下校中の児童が被害にあう交通事故がたびたび発生しています。このような事件・事故が起こったときの各園や学校などへの周知の方法、また、それぞれの安全対策について伺います。また、学校施設外にある放課後児童クラブへの来所・帰宅経路の危険個所の安全点検はどのようにされているのか伺います。

答 教育長、子ども健康部長

教育委員会では、各校園所長に事件・事故の概要や安全指導、下校時の見守りについて通知します。また、関係機関にパトロールの要請等行います。安全対策について、関係機関と合同で、交通安全、防犯、防災の視点で危険箇所を抽出し、通学路の点検を実施しています。

就学前施設の送迎は保護者送迎が基本ですが、園所に安全対策通知を発出し、園外保育実施時のマニュアルの再確認や散歩ルートの把握のため計画書と安全マップの報告を求めました。放課後児童クラブからの退所は保護者送迎ですが、昨年、来所経路の安全点検を教育委員会と合同で実施し、今回、各事業者に点検リストの周知と確認を依頼しました。



【通学風景】

【その他の質疑・質問】

- ① 常瀬水辺公園について
- ② 近江八幡市の介護職場・介護職員について

個人質問



創政会

アオコと稲の

生育品質について

井上 芳夫



問 ゴールデンウィークあたりに植え付けられた稲も今は、青々と絨毯を敷き詰めたように成長してきました。この水田に入れている水のほとんどは、びわこ揚水と言われる琵琶湖の水をポンプアップした農業用水を使われています。びわこ揚水の受水口の一つは、長命寺川下流付近にあります。長命寺川下流付近では、この時期アオコの発生がみられますが、稲の生育品質に影響はないのでしょうか。

答 産業経済部長

アオコを含む用水が、稲に及ぼす影響は不明ですが、水田管理における中干しをきつちりと行い、土壌に酸素を送り込むことで、アオコ等の増殖は抑えられ、水稻の生育にも大きな影響は出ないと考えられます。

アオコ発生など水質の汚れには、様々な要因があります。営農作業においても、肥料分を多く含む、代かき時の濁水を流

さないようにする取組が必要で
す。
琵琶湖にやさしい「環境こだわり農業」として、農業濁水を流さない取組を推進しながら、その影響などを注視して参りたいと考えております。



【びわこ揚水受水口】

【その他の質疑・質問】

①市内道路について

個人質問



公明党

市長の考える今後の

学校教育の在り方とは

岩崎 和也



問 昨今、深刻な社会問題となっている児童虐待、SNSを含めたいじめ、ひきこもり、そして無差別殺傷事件など問題は枚挙に暇がありませんが、そういった問題を根本的に解決していくためには、心の中に「平和の文化」を築きあげる以外にないと思います。そこで「子ども達の教育環境」について質問します。小西市長の考える今後の教育の分野における価値の提供というものはどのようなものであり、学校教育とはどうあるべきかご所見をお伺いいたします。

答 市長

これからの子どもたちには、得た知識を日常生活で活用し、新たな疑問に自ら考えて解決したりする力が求められており、この力が将来社会の担い手として活躍する原動力になります。学校教育ではSDGsの達成をめざし、「知・徳・体・共生」の4要素で生きる力を育んでおり、

さまざまな立場の方とふれあうことで、助け合い、支えあうことの意義を学んでいます。また教育大綱の基本理念の実現をめざしふるさと教育を推進していきます。地域のことを知り、先人が築いた知恵や文化を学ぶことで、ふるさとを大切に思う心を育んでいます。



【その他の質疑・質問】

- ①小中学校における道徳教育
- ②手話言語の理解促進と推進方法
- ③子ども達を取り巻く環境の改善、ゲーム病対策、成人誌の撤去
- ④障がい者、高齢者の移動手段の確保に関して
- ⑤国道47号線、市道江頭9号線の整備計画
- ⑥通園、通学路の安全点検
- ⑦特殊詐欺対策
- ⑧タウンメールによる情報配信

個人質問



公政会

GOONJUN

道下直樹



問 GCUとは新生児回復治療

室のことです。NICU（新生児集中治療室）での治療を乗り越え、自宅に帰る準備をしている、もしくは一般病棟に移る前の新生児が入院しています。周産期母子医療センターに指定されている病院でGCUがないのは県内で近江八幡医療センターだけです。満床が続いているNICUの病床を空けるためにもGCUの設置は不可欠ですが、GCU改修工事の入札の不調が続いている原因と入札ごとの対策について教えてください。

答 総合医療センター事務長

第1回目の入札が不調となったため、改めて実勢価格の調査を行い予定価格を設定するとともに入札参加資格の実績要件を緩和しましたが、第2回目の入札も不調となりました。第3回目として、第1回目の入札参加事業者と第2回目の競争参加資格審査に申し込みいただいた計

3者から見積徴収を行いました。が、不調となりました。

現在、都合4回目となる発注中ですが、建築および設備工事管理者の専任常駐条件の廃止をはじめ、更なる入札参加条件の緩和を行ったところです。

（備考）回答日午後の入札において、当該工事は落札されました。



【医療センター】

【その他の質疑・質問】

- ①子どもの通園・通学の安全について
- ②給食費無料化について
- ③子ども医療費無料化について

個人質問



チームはちまん

市民の郷土愛について

山本英夫



問 京都市における「京都を彩る建物や庭園制度」は、市民が

財産として残したい歴史や文化を象徴する建物や庭園をリスト化し、市民ぐるみで残そうという気運を醸成するとともに、活用を進めることにより、維持・継承を図る制度です。重要なのは、市民が残したいと思う、市民ぐるみで残そうという気運を醸成することです。近江八幡市も地域住民の協力が必要な色々な制度がありますが、市民への啓発、意識の醸成への働きかけに対する考え方を教えてください。

答 総合政策部長

近江八幡市には、他に誇る貴重な文化財として、「八幡伝統的建造物群保存地区」や「重要文化的景観 近江八幡の水郷」があります。これらの歴史資産、文化財は、地域の住民の方々の深い理解や協力があつてはじめて保存・活用が可能となります。市といたしましては、今後のさ

まざまな取組に当たり、伝統的建造物群保存地区保存審議会からのご意見や区域内をはじめ広く市民の皆様のご意見・ご理解をいただきながら、「市民の郷土愛」を醸成するための啓発にも取り組みたいと考えます。



【新町通りの街並み】

【その他の質疑・質問】

- ①投票所について
- ②防災について

個人質問



日本共産党

檜山秋彦

庁舎建設問題について



問 現庁舎の耐震対策については直前の3月議会で「まず、早急に崩壊しないというレベルまでとりあえずもっていきたい」と述べておられるが、その方策をお聞かせください。

市長は、昨年の選挙で「コンパクトで、簡素な庁舎を市民病院跡地に」と訴えて当選され、前市長のもとで着工されつつあった建設を白紙撤回されましたが、その庁舎案のどこが問題で、それをどう克服しようと考えているのかお聞かせください。

答 市長

震度6強や7の地震でも倒壊を免れるよう、市役所業務を行いながらの外部補強工事を実施したいと考えています。さらに、新庁舎の整備後には、電気設備等の大幅な更新と合わせ、大規模地震でも大きな被害を受けない工事の実施が考えられますが、現庁舎を長期活用するかどうかは、今年度策定予定の基本計画

の中で検討します。また、前市長の計画では、延床面積が約2万1千㎡でしたが、すべての機能を新庁舎内に収めることが市民の普遍的なニーズではないと考えており、行政サービスにおいて優先度が低いにぎわいスペースなどの抑制、ひまわり館の活用等によって規模を9千㎡程度と仮定しています。



【現在の市庁舎】

【その他の質疑・質問】

- ① 沖島町の離島振興について
- ② 「重要文化的景観」の活用
- ③ 高齢者市民などの交通移動手段の確保
- ④ 住倉安土元気園

個人質問



チームはちまん

竹尾耕児

車椅子を利用する児童の階段の昇降について



問 八幡小学校にSMA（脊髄性筋萎縮症）のためバギーで学校生活を送っている児童がいます。現在は1年生のため日常的には1階で過ごすことが多いのですが、2年生以降は教室が2階以上となってしまいうため、階段の昇降が課題となります。SMAは筋力について大きな課題を持つ疾患のため強い振動なども危険な状況になります。エレベーターの設置等、本市の対応について教えてください。

答 教育長

当該児童につきましては、入学を決定された時点から関係者により協議を重ね、学校生活に支障の無いよう校舎や体育館各入り口のスロープ設置や車イス対応洗面器を設置してきました。しかし、エレベーターが設置されていないため、車イスでの各階への移動といった課題は残っています。

長期的な視点ではエレベーター

ターの設置は必要と考えていますので、将来実施予定の施設の長寿命化改修にあわせて整備を考えています。

従いまして、当面は、県内他校をはじめ全国の学校で使用実績のある階段昇降車の活用を考えています。



【その他の質疑・質問】

- ① 八幡町第一共同浴場について
- ② 差別書き込み、ヘイト書き込みについて

個人質問



公明党

山本 妙子

健康ふれあい公園の
プール料金について



問 当施設の料金区分は一般と中学生以下となっておりますが、この区分の他に障がい者と高齢者を設けて頂きたいと強く要望致します。さらに中学生以下は0歳児と同額ではなく、もう少しきめ細やかな枠組みに設定して頂きたい。また障がいのある方や小さなお子様は、常に付き添いの方が必要となるので、障がい者や3歳未満のお子様の付き添いの方は無料にするなど、柔軟な対応を早急にご検討頂きたいと考えます。

答 教育部長

高齢者や障がい者の料金区分については、プールだけでなく、市内スポーツ施設全体での割引制度について、昨年度末から協議を始めております。指定管理委託施設については、現在の使用料を基本に管理委託料を算定していますので、割引制度を導入することにより生じる収入の不足額について補填をしなければ

なりません。割引率や対象年齢、対象とする障がいの区分、指定管理料を補填するための予算措置等を含めて慎重に協議しているところです。乳幼児や障がい者の同伴者の割引についても、同様に検討協議して参ります。



【健康ふれあい公園温水プール】

【その他の質疑・質問】

- ①市庁舎問題について
- ②障がい児教育について
- ③18歳以上の障がい者施策について
- ④がん検診について（前立腺がん）
- ⑤交通安全確保について

個人質問



創政会

大川 恒彦

北里学区コミュニティエリア
の整備について



問 近江八幡市内の各学区コミュニティエリアの整備もほぼ済まされ、残るは安土・北里の2学区となりました。北里コミュニティセンターは昭和56年に建築され、老朽化が進んだ建物ですが、北里学区におきましては防災拠点として機能しなければいけない重要な施設です。

北里学区コミュニティエリアの整備に向けて今後の考え方として地元北里学区はどのような取組を、また、市当局とはどのような連携をしていけば良いのかをお伺いします。

答 副市長

北里学区コミュニティエリアの整備につきましては、現在、位置なども含め計画を定めていない状況です。

これまでの他学区での整備では、地域で協議いただいた意向に対し、施設整備を行ってきた経過があります。

北里学区においても、検討委

員会などを設立し、コミセン等各施設、地域の避難所のあり方や位置などについても、看護専門学校跡地・施設の活用も含め、地域の意向の取りまとめをしていただきたいと存じます。

市としましては、北里学区からの意向に対して、関係各課と調整を行い、地域と連携を密にしながら取組を進めたいと考えています。



【北里コミュニティセンター】

【その他の質疑・質問】

- ①水荃干拓・西部承水溝の改修について
- ②通学路の路面標示設置について
- ③自然環境保全について
- ④選挙投票について

個人質問



政翔会

土地改良区が管理する農道の市管理移管を求める

小川 広司



問 土地改良区管理の農道については、交付税措置や交通安全施設等に対する交付金措置は一切行われていません。

地域農業者の負担軽減、また道路通行の安全向上のために、とりわけ一般車両の通行を制限できない農道の中でも、通り抜けに使われている道路、通学路に関係する道路については一日も早く市管理に移管する等の措置を求めますが、当局の考えを伺います。

答 産業経済部長

農道が一般車両の通り抜け道となり、交通量が増加し、路盤の傷みや農作業の安全確保等が課題になっていることは認識しております。

地元において農村まるごと保全向上対策により、農道の補修等の土地改良施設の維持管理に努めていただいております。継続して支援に努めて参りたいと考えております。

農道の管理を市に移管することについては、様々なケースがありますが、今後の課題とさせていただきます。今後の課題とさせていただきます。今後の課題とさせていただきます。



【農道(東横関町地先)】

【その他の質疑・質問】

①土地改良事業におけるガイドラインについて

②議第62号について

③近江八幡市庁舎整備について

個人質問



公政会

第7期市介護計画に関連する事項について

田中 好



問 昨今の高齢者増加に伴い高齢者を取り巻く環境は大変厳しい状況であります。本市では、地域包括医療ケアシステムの充実や在宅介護の推進に力を注いでいます。在宅介護について、様々な諸問題が絡みなかなか思うように行かないのが現実ではなからうかと思えます。その状況のもと、介護施設の整備を望まれ、頼られているのが現状であると思えます。このたび老人福祉施設90床等の公募されましたが、公募の結果を示して下さい。

答 福祉保険部長

第7期期間中に介護老人福祉施設90床・グループホーム2ユニット等の基盤整備を計画しており、平成30年5月に公募を実施し、グループホーム1ユニットは整備事業者を決定しましたが、介護老人福祉施設は応募はあったものの事業者決定には至りませんでした。

総合介護市民協議会で再公募

に向けた議論を行い委員のご意見を踏まえ、内部調整・協議を行い介護人材の確保が困難な状況から「介護人材確保の目途が立つまで再公募を見送る」との判断に至りました。

今後、介護人材の安定的確保・人材定着に向け、実効性のある施策の検討・実施に取り組みます。



【その他の質疑・質問】

①中期財政計画に係る課題等について

②健康づくり施策について

③議第62号に関連する事項について

個人質問



公政会

富士谷 英正

前代末間の就任日の
契約解除の市民への説明は？



問 約10年間にわたって議論し

意見集約してきたにも関わらず、前代末間の市長就任日における建設工事契約解除は乱暴ではないのか。議決を得ずしての解除は権利の濫用ではないのか。庁舎建設金額についても、32億円とか52億8千万円とか一貫性に欠け、いったい市負担はいくら要るのか示すべき。またコンセプトとしていた「にぎわいの創出」「ワンストップサービス」「防災拠点の充実」について基本構想には反映されるのか市長にお尋ねします。

答 市長

市庁舎建設工事の契約解除は、昨年4月の市長選挙において、総額100億円を超える庁舎建設を見直し、「暮らし、子育て、市民の笑顔」を訴えた結果であり、民法においても認められた行為であることから、権利の濫用には当たらないと考えています。市長就任前の新聞記事は、その時点で考えられる事業費の

内訳を目安としてお答えしたものであり、昨年8月公表の中期財政計画平成30年度見直し版は、庁舎建設工事費のほか、契約解除に伴う損害賠償等の総額を示したものです。新庁舎整備の概算事業費は、現在、進めている基本計画の中で明らかにするほか、過去10年近い取り組みにおけるコンセプトのうち、活かせるものは基本計画に活かします。



【現市庁舎】



【新庁舎イメージ】

【その他の質疑・質問】

- ①第三者委員会報告書について
- ②安土健康づくりセンター（旧元気園）の疑惑について
- ③中期財政計画について

個人質問



日本共産党

玉木 弘子

小学生の見守り隊に市が
ボランティア保険負担を



問 地域の小学生の登下校の安全を守るために、冬の寒い日も、

これからの雨や暑い季節などの気象状況にかかわらずボランティアとして活動して頂いているスクールガード・見守り隊の皆さんに感謝するとともに敬意を表します。見守り隊の方のボランティア保険については、地域の老人会や自治会で加入されたり、なかったりと様々です。スクールガードと同じように損害保険制度に加入し、保険料については市の負担ができないか伺います。

答 教育長

スクールガードの方々については、各学校で登録していただき、市の市民総合賠償補償保険に加入し、予測困難な事故等によって発生した傷害等について治療費等の補償ができるよう対応しています。また、各自治会などで独自に活動されている見守り隊等の団体についても、学校に名簿を提出くだされば同様

の保険に加入していただいています。登録されていない方がおられるかもしれませんが、早急にまちづくり協議会と連携し、加入していただけるよう働きかけていきます。



【通学路見守り】

【その他の質疑・質問】

- ①子育て支援策の拡充について
- ②弁天住宅跡地安寧のまちづくり基本計画について
- ③老蘇こども園について
- ④学校等施設整備計画について
- ⑤公職選挙の管理事務について

個人質問



創政会

南 祐輔

交通弱者対策について



問 人生百年時代と言われる昨今ですが、高齢化社会が進むに従い、交通弱者の方の増加が予想されるなかで、次の3点について伺います。

- ① 交通弱者対策について、この先どんな方針を考えていますか。
- ② 乗合いタクシーの導入についてどうお考えですか。
- ③ 現在、安土地区では、福祉自動車による運送が行われています。この制度の対象者、利用目的、利用地域を拡大すること、利便性をさらに向上させることは可能でしょうか。

答 市民部長、安土町総合支所長
現在、交通空白地域解消と高齢者等の交通弱者支援のため、あかこんバスを運行しており、これまで路線やダイヤ見直し等を行いながら一定成熟してきている事業と認識しています。一方で、福祉の観点からの交通弱者対策として、高齢者や障がい者等の移動支援に関する情報収

集や検討を始めたところです。

乗合タクシーについては、市域に路線を網羅するあかこんバス事業との重複ともなり、また財政負担の増加や民間事業者との競合調整も必要となり、導入は難しいと考えています。

安土福祉自動車の利用目的につきまして市民バス等の代替手段があることから、一定制限をかけさせて頂くなか引続き運行を、区間については旧町内医療機関、公共施設を送迎するサービスとして継続してまいりたいと考えています。



【その他の質疑・質問】

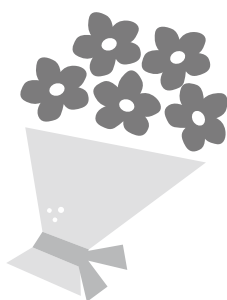
- ① 道路行政について
- ② 日野川河川改修事業について

退職議員に対する感謝状贈呈

5月8日、このたびの4月の市議会議員の改選により退職され、長きにわたり議員として市政発展のためにご尽力していただきました皆さまに市長から感謝状の贈呈がありました。感謝状を授与されました皆さまは次の11名の方です。

西居 勉 様	(在任期間 32年)
井上佐由利 様	(在任期間 24年)
橋 博 様	(在任期間 16年)
加藤 昌宏 様	(在任期間 16年)
川崎 益弘 様	(在任期間 16年)
池上 知世 様	(在任期間 16年)
井狩 光男 様	(在任期間 12年)
園田 新一 様	(在任期間 12年)
中田 幸雄 様	(在任期間 8年)
奥田 孝司 様	(在任期間 4年)
重田 剛 様	(在任期間 4年)

皆さまのこれからのご活躍を心よりお祈りするとともに、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。



予算常任委員会審査報告

委員長 小川 広司

予算常任委員会は6月28日に委員会を開催し、今定例会に上程された一般会計補正予算議案について各部署より詳細な説明を求め審査を行いました。

『議第57号 平成31(令和元)年度近江八幡市一般会計補正予算(第2号)』
今回の補正予算は自治コミュニティ活動支援事業として丸の内町自治会館新築等の補助金、10月からの消費税増税に関連して低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和する対策としてプレミアム付商品券事業などの予算が計上されていました。

議案審査での主な意見として、プレミアム付商品券事業については、非課税世帯も対象になることからプライバシーの確保が必要でありその点の配慮が必要であること、また、単年度の事業であり委託費の比重が大きいのではないかと意見がありました。

全委員が慎重に審査をした結果、本議案は全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。

教育厚生常任委員会審査報告

委員長 岡山かよ子

教育厚生常任委員会は、7月2日に委員会を開き、当委員会に付託された条例関連議案3件、その他議案1件について、当局に対し詳細な説明を求め、議案質疑等を行い審査しました。また、議員提出議案の意見書1件について審査を行いました。

なお、審査過程における主な意見として、会第6号に関し、感音性難聴には補聴器は効果が無く、補聴器は細かな調整が必要なため、使用されなくなる方もいるという意見や、本意見書には加齢性難聴の定義やデシベルの範囲も書いておらず、補助対象の範囲を読み取るのは難しい等の意見がありました。一方、加齢性難聴が起因となる認知症は予防可能と言われているため、この認知症予防策として、難聴に対し補聴器の補助制度を国で推進して欲しいということを国に対してお願いしている趣旨の意見書である等の意見がありました。

いずれの議案も慎重に審査した結果、当局から提案された議案は全てを全員賛成で可決すべきものと決しました。また会第6号は賛成多数で可決すべきものと決しました。



総務常任委員会審査報告

委員長 岡田 彦士

総務常任委員会は、6月定例会に付託された条例改正議案を審査するため、7月1日に開催し、当局に詳細な説明を求め、慎重に質疑、審査等を行いました。

条例改正議案1件

議第58号 近江八幡市税条例等の一部を改正する条例の制定について

委員会では、軽自動車税にかかる車体課税の見直し、環境性能割導入に伴うグリーン化特例の見直し、子ども貧困に対応するための個人住民税の非課税措置の導入及び市民税申告書の記載事項の簡素化等について当局に質疑を行いました。

なお、慎重に審査を行った結果、全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。



産業建設常任委員会審査報告

委員長 井上 芳夫

産業建設常任委員会は、6月定例会で付託された議案のうち、6月27日に「議第64号 健康ふれあい公園クラブハウス・園路整備工事請負契約の締結につき議決を求めることについて」、7月3日に「議第62号 近江八幡市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について」の議案審査のため、委員会を開催し、当局に詳細な説明を求め慎重に審査を行いました。

審査における主な意見として、議第62号において、各地区計画では、人、物、資本が増えてくるなど喜ばしい面もあるが、優良農地の保全や洪滞緩和、景観保全、市民生活への影響などを考えた上で、近江八幡市全体としてのまちづくり計画をしていただきたという意見がありました。

なお、慎重に審査した結果、いずれの議案も全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。



令和元年第1回（5月）近江八幡市議会臨時会・令和元年第1回（6月）近江八幡市議会定例会に提出された議案と議決結果

賛否の分かれた議案・意見書等

議案番号		件名	会派 議決 結果	創政会								公政会			政翔会		①	②	③	④	⑤
				南 大 井 岡 岡 小 片 北 道 富 西 田 沖 辻 小 森 玉 檜 岩 山 竹 山 平 山 元	祐 恒 芳 か よ 彦 励 信 誠 直 英 善 好 茂 正 広 陽 弘 秋 和 妙 耕 英 省 聡	輔 彦 夫 子 士 励 博 次 樹 正 樹 樹 隆 司 子 子 彦 也 子 児 夫 治 子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6月市議会定例会																					
◇ 議員提出議案（意見書）																					
会第6号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書の提出について			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

○…賛成 ×…反対 ☆…棄権 —…議長は採決に加っていません。
①：日本共産党 ②：公明党 ③：チームはちまん ④：新政会 ⑤：凜成会

全員一致で承認・可決・同意した議案

5月市議会臨時会

◇ 専 決	
議第51号	専決処分の承認を求めることについて (1)平成30年度近江八幡市一般会計補正予算（第9号） (2)近江八幡市税条例の一部を改正する条例の制定について (3)近江八幡市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について (4)近江八幡市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について
◇ 予 算	
議第54号	平成31（令和元）年度近江八幡市一般会計補正予算（第1号）
◇ 条 例	
議第52号	元号を改める政令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
議第53号	近江八幡市税条例の一部を改正する条例の制定について
◇ 人 事	
議第55号	近江八幡市副市長の選任につき同意を求めることについて
議第56号	近江八幡市監査委員の選任につき同意を求めることについて
6月市議会定例会	
◇ 予 算	
議第57号	平成31（令和元）年度近江八幡市一般会計補正予算（第2号）
◇ 条 例	
議第58号	近江八幡市税条例等の一部を改正する条例の制定について
議第59号	近江八幡市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
議第60号	近江八幡市子ども発達支援センター条例の一部を改正する条例の制定について
議第61号	近江八幡市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
議第62号	近江八幡市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について
◇ 人 事	
議第65号	近江八幡市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
議第66号	近江八幡市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
議第67号	円山財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて
◇ そ の 他	
議第63号	市有財産を譲渡することにつき議決を求めることについて
議第64号	健康ふれあい公園クラブハウス・園路整備工事請負契約の締結につき議決を求めることについて
◇ 議員提出議案（意見書）	
会第7号	園児及び児童生徒の交通安全確保に関する支援の強化を求める意見書の提出について
会第8号	幼児教育・保育無償化の円滑な導入を求める意見書の提出について
会第9号	生活保護世帯に対するエアコン設置の拡充を求める意見書の提出について

9月定例会のご案内 令和元年第2回（9月）市議会定例会は、次の日程で予定しています。

開会日	質問日	委員会	閉会日
8月30日（金）	9月10日（火） 9月11日（水） 9月12日（木）	9月13日（金） 9月17日（火）～20日（金）	9月25日（水）

皆さまからの議会運営に関するご意見を、メールまたは文書にて、議会事務局までお寄せください。
〒523-8501 近江八幡市桜宮町236 Eメール：020200@city.omihachiman.lg.jp FAX：0748-36-7101



●インキ：環境配慮型インキ（植物油インキ or ノンVOCインキ）
●印刷：有害な廃液を排出しない水なし印刷